

デザインから医工連携を考えるシリーズ 第1回

医療現場のニーズから 医工連携をデザインする

平成22年の信州メディカルシーズ育成拠点の設置、信州メディカル産業振興会の設立に始まった信州地域の医工連携を通じて、数々の医療機器・器具等を開発し市場に送り出してきました。

8年目を迎えた本年度は、“デザイン”という視点を取り入れ、デザイン思考をベースに医療機器を利用する医療機器開発を考えるバイオデザインの考え方や実際の国内外市場におけるデザインの重要性などを考えるセミナーをシリーズで開催します。

第1回目は、米国スタンフォード大学のデザイン思考に基づく人材養成講座“BIODESIGN講座”の講師を務められる池野文昭氏、AMED知的財産部の神谷直慈氏を講師にお迎えし、医療現場のニーズからどのように医工連携プロジェクトをデザインするかを考えます。皆様のご来場をお待ちしております。

8月25日(金) 17:30~19:45 (開場 17:00)

信州大学松本キャンパス 医学部松医会講堂 (臨床棟5階)

プログラム

17:30~18:00

「医工連携と知財戦略」

神谷 直慈 氏

日本医療研究開発機構(AMED) 知的財産部 知的財産コンサルタント/弁理士

18:00~19:00

「BIODESIGNに基づく医療機器開発」

池野 文昭 氏

米国スタンフォード大学 医学部循環器科 主任研究員

19:00~19:45

会場を交えてのディスカッション



BIODESIGNとは・・・

スタンフォード大学で2001年からスタートした医療機器の開発者・起業家を対象としたデザイン思考に基づく人材養成プログラムです。

池野文昭氏は、スタンフォード大学の講座で教鞭を取られているだけでなく、BIODESIGNの手法の日本での普及、スタンフォード大学で教科書として用いられている『BIODESIGN』(薬事日報社・2015年/右写真)の翻訳などにも関わられています。



【参加お申込み・お問合せ先】 ※お申込み方法は、裏面をご参照ください。

信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 URA室 担当：阿部、伊東

TEL: 0263-37-3421 FAX: 0263-37-3425 mail: smia@shinshu-u.ac.jp

講師プロフィール



池野 文昭氏 Fumiaki Ikeno

静岡県浜松市出身。1994年に自治医科大学を卒業後、静岡県立総合病院、焼津市立総合病院、国民健康保険佐久間病院等で医師として勤務。その後、2001年にスタンフォード大学に留学。2004年よりスタンフォード大学医学部循環器内科の主任研究員。2014年より医療機器分野の起業家・リーダーを育成する同大学のBIODESIGN講座・講師。日本版バイオデザイン プログラム ディレクター、MedVenture Partners 株式会社 取締役 チーフメディカルオフィサー、一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ 理事、浜松地域・地域イノベーション・エコシステム形成拠点 事業プロデューサーほか
[著書] 医療機器開発とベンチャーキャピタル (幻冬舎・2016年)



神谷 直慈氏 Tadashi Kamiya

静岡県浜松市出身。国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED) 知的財産部 知的財産コンサルタント。弁理士、中小企業診断士。特許庁・審査官、特許事務所・弁理士、静岡大学・知財コーディネータ、浜松医科大学知財活用本部・顧問を経て、2015年4月より現職。特許庁では主に医療診断機器の特許審査(約2,000件)、特許事務所では大学や中小企業の特許出願や契約を支援、大学では産学連携や医工連携に関わる仕事に従事。知財の視点から、医療機関と企業とのマッチング、事業化の支援などを行っている。

デザインから医工連携を考えるシリーズ (今後の予定)

平成29年度中にシリーズ2～3回のセミナーを予定しています。

第2回(10～11月開催)及び第3回(12月～1月)は、デザインの視点で健康/介護/医療領域の調査、研究、マーケティングに携わられているMTヘルスケアデザイン研究所・所長 阿久津 靖子氏をお迎えして、成功する/失敗する医療機器・ヘルスケアビジネスのデザイン、海外のヘルスケア市場とデザインについてお話いただく予定です。

会場へのアクセス

医学部附属病院の玄関からお入りいただき、つきあたりを左に進むとタリーズコーヒーがございます。タリーズコーヒー向かい側のごまくさ図書室と花屋の間の自動扉から廊下を進んでいただいた先に臨床棟となります。建物5階の東奥に「松医会講堂」がございます。

お車でお越しの際は、附属病院の駐車場をご利用ください。なお、駐車料金は参加者様のご負担となります。

信州大学・松本キャンパスへのアクセスにつきましては、下記URLをご参照ください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map05.html#access>



お申し込み方法

本セミナーに参加希望の方は、①所属機関/会社名、②所属部門・役職、③氏名(ふりがな)を明記のうえ、件名に「8/25セミナー参加申込み」と記載のうえ、Eメール (smia@shinshu-u.ac.jp) または FAX (0263-37-3425)にて、信州大学学術研究・産学官連携推進機構URA室までお申し込みください。